



「朝顔やつるべとられてもらい水」 吉井久好

1985 「国際青年の年」を君の手で!



一九七九年に開催された第三十四回国連総会は一九八五年を「国際青年の年」(IYY)とすることを決定し、テーマを「参加・開発・平和」とすることにしました。また活動の重点を国及び地方レベルに置き、青年と青年団体の積極的な参加を前提とすること等の原則が決められました。

・目的は?
 (1)青年が置かれている状況、青年の権利と希望について政策決定者及び世論の認識を高める
 (2)青年に関する政策と事業を整備する
 (3)特に、開発と平和の促進及び達成に向け、青年及び青年団体の社会への積極的な参加を促進する
 (4)青年の間に平和と相互の尊敬、理解を普及させる。

青年とは?
 国際連合の定義によれば、国連では「十五才〜二十四才まで」として扱われます。わが国の「国際青年の年」推進協議会では、十二才〜三十才までを対象とすることにしました。

推進体制は?
 国連では「国際青年の年事務局」を置いていた。わが国では一九八一年四月に「民間青少年関係五十二団体等」が推進協議会を設立し、取り組みの促進の先駆的な役割を果たしている。

地域では、県や市などで青年団体が中心となっており、IYY推進組織を結成し活動を開始しています。組織化の動きはますます活発になってきています。

・テーマは?
 (参加)

今私たちが住む地球上には、一國だけでは解決できないような人類全体にわたる課題——資源枯渇、地球汚染、核軍拡競争、南北問題等々——が山積しています。二十一世紀を担うのは今の青年であり、世界の規模で青年をとりまく問題の解決が迫られているのです。

そして何よりもこれらの課題を青年自身が関心をもち、考え、行動することによって解決していくというものです。

青年の情熱とエネルギーの結集が期待されています。

◎国際青年の年について
 お問い合わせ等については、(仮称)国際青年の年新潟県推進協議会設立準備会事務局、青少年育成新潟県民会議 TEL0

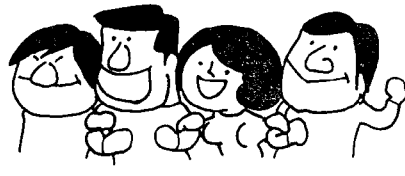
こすど 公民館 報

町館 信日 内所
 戸民 常 15 刷
 須公 115 印
 中央 月 部 堂
 小中 成 毎 一 份
 発行 所 日 毎
 発行 日 毎
 印刷 所 日 毎

社会に眼を向け、社会の一員としての自覚に立って、積極的に社会に参加すること。
 (開発)
 自分の生き方を向上させ、学校、職場、地域をより良くしていくために

今なぜIYYなのか?

行動すること。
 (平和)
 様々な理由により苦しみを強いられる世界の人々と、その原因に眼を向け共感を持って考え行動すること——などが



毎月第一火曜日には小須戸町写真クラブの例会が中央公民館にて開かれています。

昭和三十九年に「写真会」なるものが発足し、今のクラブの母体となり、昭和五十年、ちょうど今の中央公民館の館完成と同時に写真クラブを結成したのであります。

現在の会員が十七名、昭和五十三年度には女性会員もいたが、今は男性ばかりのクラブになっています。

写真の研究方法は、各自の力作を持ち寄って互いに批評しあって会員相互のレベルアップをはかっています。また年四回珍らしい風景をもとめて、親睦もかねて撮影旅行に出かけます。写真クラブ結成以来、元旦に今年一年の願いをこめて撮り初めに仕掛けるそうです。

そこでエピソードを一つ、元旦撮影会に銀山平へ出かけました。当然元旦だから店は全て閉まっています。そこでカップヌードルをたべるべく、水とガスをコンロを用意して来たが、やかんを忘れてしまおう、とうとう飲まず食わずの撮影会になってしまったとか。

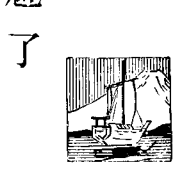
クラブの実力はたいしたものので、毎年度の展覧の入選はさざらで、今年も四名入選、全国展も一名入選、優秀な成績を取っています。また四・五年前よりカラープリントを手掛けています。もう自家処理も万全だそうです。

今後のクラブ方針として、若い会員の増強と養成、小須戸町全体の写真文化の向上に役立つよう活動したい」と今後のクラブ活動に意欲を燃やしています。



小須戸町写真クラブ (KPC)

中央公民館のクラブ紹介 (二)



写真に魅了

用を禁止します。
 プールでは浮袋は使用できませんが、水中メガネは使用できません。
 ◎夜間は中学生以下は使えません。
 ・疾病のある人、虚弱な人は入場できません。
 ・その他詳細についてはプールの掲示物や係員の指示に従ってください。

◇さとの日記 鈴木 聡子
 ◎購入希望図書をお知らせ下さい。(事務室窓口専用ポストへ)
 寄贈図書
 ◇一億人の昭和史 (全16巻) 文京町一
 吉田源吾様より
 ◇新日本少年少女 中央町一
 文学全集 伊藤トシ様より
 (児童本) 瀬戸内晴美

信濃川副堤防上の駐車禁止について
 町部で火災等災害が発生した場合、町消防団では信濃川は重要な消防水利として建設より許可をうけて利用しています。が、副堤防上に車が駐車してありますと、災害時に支障をきたします。また建設省では副堤の管理面からしても駐車禁止としていますので駐車しないようご協力をお願いします。(建設省・小須戸町)

東京消防庁消防官募集
 ○受験申し込み期間
 ・消防官(男子高卒程度) 九月五日〜九月十日
 ・消防官(男子大卒) 短大卒) 八月一日〜八月六日、九月五日〜九月十日
 ・消防官(婦人) 八月一日〜八月六日
 ※試験日、受験資格等問い合わせは
 東京都千代田区大手町一三三十五東京消防庁人事課採用係
 TEL03-3211-2111
 二二一内線四四三五

役場よりお知らせ
 信濃川副堤防上の駐車禁止について

プールの一般開放を行います!
 みんなで楽しく泳ぎましょう。

小須戸町教育委員会

プールの一般開放を行います!
 みんなで楽しく泳ぎましょう。

小須戸町教育委員会

図書だより
 新刊図書(一般)
 ◇恐怖小説 色川 武大
 ◇ここ過ぎて (児童本) 瀬戸内晴美

図書だより
 新刊図書(一般)
 ◇恐怖小説 色川 武大
 ◇ここ過ぎて (児童本) 瀬戸内晴美

暑中見舞用絵入りはがきで夏便りを
 いよいよ本格的な夏です。友人や知人の方から暑中見舞や涼しさを感じさせる旅先からの便りもあらうのは、たいへん嬉しいものであると共に、私達の生活にうるおいを与えてくれます。
 六月十五日から涼味感あふれる夏の風物の絵入りで発売されており、ぜひご利用下さい。

チャリティショー御礼
 カラオケクラブ
 去る七月八日(日)に行なわれたカラオケチャリティショーでは皆様方より多数ご来場いただきました!へんありがとうございました。集まり

郵便局よりお知らせ
 暑中見舞用絵入りはがきで夏便りを

チャリティショー御礼
 カラオケクラブ

来年があるぞ！

中学生サッカー大会

早朝四時半、畑にはもう人影が見えた、朝のすがすがしい風を切って私は、サッカー場に向かった。まだ一人も見当たらない、しばらく運動公園を歩いた。釣り人が一人準備を始めている。犬の散歩、ジョギング者が通る朝は静かだ、「テスト疲



サッカー部選手たち。練習中。

れで起きられないのか？五時を回った頃やっと集まり始めた、九人揃う、六時半までの練習だ。七月十七日 第一回スポーツ少年団中学生大会に出たいという。

催しものご案内



昭和五十九年度 ラジオ体操練習会のご案内

正しい姿勢づくりがなされますので、各単位団(会)の指導者や校外補導委員の皆さん、企業等での体力づくり関係者及び一般市民で関心と理解を持っていらっしゃる方は、この機会に参加して正しく覚えて下さい。

力、正しい姿勢づくりがなされますので、各単位団(会)の指導者や校外補導委員の皆さん、企業等での体力づくり関係者及び一般市民で関心と理解を持っていらっしゃる方は、この機会に参加して正しく覚えて下さい。

クラシックギター定期演奏会のご案内
日時=S59年8月26日(日)午後1:30 開演2:00
会場=小須戸町中央公民館大ホール
曲目=バイオリン協奏曲(ビバルディー)、イ長調(ビバルディー)、スペインのセレナーデ、エスパーニャ・カ・ニ、マイアミ・ビーチ・ルンバ、その他

俳句教室(二)
俳句は季節の詩です。高浜虚子が「春は鶯が鳴き、木の芽が出て、花が咲く。候温暖な時。夏は草木が繁茂し、最も暑い時。秋は草木が紅葉し、最も寒く、草木は枯れ、蕭々たる時」と季節の節の自然現象を説明しているように、春になると草の芽が出て、花が咲き、鳥がさえずり、そしてあたるの色彩が一度に華やかになる。夏もなれば緑が一面におおひ、山も緑、野原も緑、そして海水浴、いろんなことが生活の中に出てきます。

伊藤貴義
僕達の中学校はサッカー部がないし、練習が少なかった。練習が少なかった。練習が少なかった。

青年通信
サークル「あおぞら」主催による「おらがみ動物園」が、七月一日(日)公民館三階ホールで開催されました。当日は、おらがみで作られた、動物、昆虫などが、会場内に展示され、広い会場が、せまく感じました。

分館だより
熱気溢れる講演会
去る七月七日(土)夜、講師に更科アイ先生をお招きして、「これからの家族と家庭のあり方」と題する講演会が研修センターで行われました。会場は一〇〇名を越える聴衆で、ホールもほぼ満席となり、講師先生の身振り手振りを混じえての「モラス」な語り終始熱心に聞き入っていました。

第五回下越地区スポーツ少年団大会(兼)県大会下越地区予選会
七月一日(日) 於 燕市
剣道の部
○中学生男子 決勝戦 小須戸2ー1白根少剣
○中学生女子 決勝戦 小須戸1ー0国上剣

短歌
亡き母に縁ある人訪ねゆく会津の山に緑然と立
角海浜より
幾とせか飲み空かしたる焼酎のびんうず高く墓の辺にあり
伊藤照溪

六月句会報
小須戸町俳句同好会
二・三箱苗を残して田植すむ
朴若葉太古の落日風産んで
風みどり添乳の母ねむむに
雪折れを隠して繁る紅しだけ
困り残りの大根も花咲かせいぬ

中学生文芸
俳句クラブ作品
梅雨空をへリコブターの飛び回る高橋
梅雨明けのグラウンド走る元気な子
梅雨時の雲どよんと立ちこめる 青木